

じゅうぜん通信

09

September, 2022

TAKE FREE

十善会病院の基本理念

社会福祉法人病院として、地域に密着した医療を行ってきた歴史を守り「救急から在宅まで」を目標に、患者さんが満足し、職員も満足する病院づくりを実現することにより地域住民の保健・医療・福祉の向上に貢献する。

無料低額診療事業について

経済的な理由によって、必要な医療を受けられる機会が制限されることのないように、医療費の免除を行う制度です。

【ご相談窓口】

医療福祉相談室（病院1階受付そば）

時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00

※受付にお申し出いただくか、お電話でもお受け致します。
相談担当者（ソーシャルワーカー）が面談させていただき、審査致します。



お知らせ

発行日：2022年9月
発行：社会福祉法人十善会 十善会病院

〒852-8012 長崎県長崎市淵町20-5
TEL.095-864-0085
https://juzenkai-hospital.or.jp/

【病院マップ】



交通アクセス

【バスでお越しの場合】
淵町バス停から徒歩1分（100m）

【路面電車でお越しの場合】
茂里町電停から徒歩約11分（800m）

【大波止ターミナルからお越しの場合】
タクシーで約9分（2.7km）

お問い合わせ先

TEL.095-864-0085 FAX.095-801-2715



特集

病院フロア紹介 「リハビリテーション科」



【CONTENTS】

- P1 笠院長連載 - その23「野球（ベースボール）」
- P2 メディカルコラム「誤嚥性肺炎に関する豆知識」
- P3 【特集】病院フロア紹介「リハビリテーション科」
- P5 新任医師紹介 / 【お知らせ】発熱外来について
- P6 連携先医療機関のご紹介 - 「つるた医院」様



「じゅうぜん通信」はWEBサイトでもご覧いただけます
<https://juzenkai-hospital.or.jp/>

野球（ベースボール）

病院長 笠 伸年



毎年8月、日本の夏の大きなイベントの一つが全国高等学校野球選手権大会、所謂夏の甲子園です。今年初めて優勝旗が白河の関を越え、東北に渡りました。絶対王者と言われた大阪桐蔭が準々決勝で負けたことはかなり衝撃的な全国ニュースでした。高校生のスポーツ大会が国民の大きな関心事、重大ニュースになるのは他の国では稀なことのようにです。またアメリカ大リーグでは大谷翔平選手の大活躍が連日のように報道され、多くの人が熱狂しています。昔と違って今はサッカーやバスケット等々数多のスポーツが人気ですが、やはり一番の国民的スポーツといえば野球でしょう。前回は日本人の国民食、カレーライスの話でしたが今回は野球の話です。

私が子供の頃は今よりもっと野球人気が高かったと思います。男子が数人原っぱに集まればやることは大抵野球でした。テレビでプロ野球中継を見始めた頃はON（王貞治、長嶋茂雄）の全盛期で、必ずジャイアンツが優勝していたV9時代です。10連覇を逃した時はまさかこんなことが現実になるなんて！と子供心にびっくりしました。テレビアニメ「巨人の星」も大人気で、花形満といざ対決！というクライマックスの場面で星飛雄馬の瞳からメラメラと炎が立ち上り、ここでいつも終了、来週をお楽しみに、と焦らされました。私はさほど運動能力が高かったわけではありませんが、小学生までは友人より体が大きく、結構早い球を投げ、大きな打球を打つことができました。当然中学に入学したら野球部に入るつもりでしたがある理由で入部しませんでした。それは、当時の久留米市立中学校の男子生徒は全員丸刈り頭がマストでしたが、なんと私の学年から丸坊主にしなくても良いことになりました。頭の形が歪で小学生にしては老け顔だと自認していた私は、丸刈りにすれば不細工なおっさん顔になる気がして憂鬱でした（元々大した顔ではなく実際

は誰も気にしないのでしようけど）。全員丸刈りになるのだから諦めかけていた小学卒業間際に、突然もたらされたこの朗報に狂喜乱舞しました。しかし野球部に入れば丸刈りにしなければなりません。悩みに悩みましたが結局バスケット部に入りました。中3の夏休みは午前中にバスケットの練習があって正午に終了、野球部の練習開始は午後1時でした。この空白の1時間にグラウンドに乱入しエースで4番の同級生に「俺の球を打ってみろ」と無謀な勝負をしてみました。身長伸びも止まって高校ではバスケットを続けるつもりはなかったのですが、先輩の強引な誘いに負けて結局バスケット部に入りました。こうして野球部に一度も所属したことがない野球好きが出来上がりまし

た。子供の頃から50年以上、ほぼ毎年春と夏の甲子園を見ています。高校校生が野球をしているだけなのにどうして飽きずに見続けているのでしょうか？地元高校ではなく決勝戦でもなく、何気なく見始めた他県代表同志の1回戦でも、時に手に汗握って見入ってしまうことがあります。最良ではないプロ野球チームの試合ではまずあり得ないことです。それはやはり高校球児の途な気持ち、この1球にかける思い、緊張感が画面を通して伝わってくるから、そこに感動し感情移入するのだから、と思います。高校時代、青春時代を振り返ると懐かしさも温かい、または甘酸っぱい気持ちになって、あの頃は良かったなあと思う人も多いでしょう。私もたいして強くも無かった（弱かった）高校バスケット部でしたが、上を目指してきつい練習に耐えた日々や夏休みの合宿でガヤガヤぶざけ合っていた夜のことも懐かしうか。そして高校生のひたむきさが感動を誘うのはなにも野球ばかりではなく、サッカーや水泳、書道、演劇等々、人それぞれなのでしょう。仙台育英高校野球部監督が優勝インタビューで語った「青春って密だから」の言葉が話題です。密が制限され、不自由な青春を強いられる若者達のためにも、早くコロナ禍が終息することを願っています。

メディカル
コラム

誤嚥性肺炎に関する豆知識

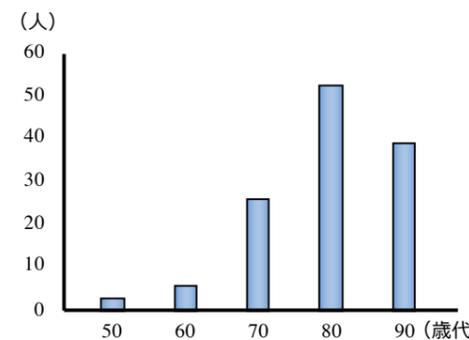
～ 美味しいご飯をいつまでも～

言語聴覚士 川原 生也



「ゴホッ！ゴホッ！」お食事中や水を飲んだ時に咳き込むことはありませんか？もしかすると誤嚥性肺炎になる危険性が隠れているかもしれません。誤嚥性肺炎とは、誤嚥が契機となり、口の中の細菌が肺に入り込むことで生じる肺炎のことです。

初期症状としては食事中のムセ込みや鼻水の量が増えるといった症状が認められます。誤嚥性肺炎は令和2年度の人口動態統計では日本人の死亡原因の第6位であり、高齢者に発症することが多い病気です。実際、当院に誤嚥性肺炎で入院した方の人数も70歳代より増加しています。（図1）



年代別にみた誤嚥性肺炎の入院患者数 (図1)

誤嚥性肺炎の原因にはむせ込み以外にも寝ている姿勢や口腔内の環境が与える影響も大きく（図2）、食べ物にも注意が必要です（図3）。その為、高齢者の皆様は食べ物の形にも注意をしながら食事をする必要があります。しかしながら、やはり食べたい物をいつまでも食べていたい!!!というのが人の欲求であると思います。その為にも定期的な全身運動（歩行や体操）に加え、口腔内運動を行うことで誤嚥性肺炎の予防を図ることが重要となってきます（図4）。美味しいご飯をいつまでも食べ続けることができるように皆様の参考になれば幸いです。

誤嚥性肺炎の原因 (図2)

寝ている時の姿勢が悪い



口の中が汚い



食事時によくむせこむ



誤嚥性肺炎を引き起こしやすい食べ物 (図3)

サラサラした液体



水分が少ない、パサパサした物



口の中、喉に貼り付く物



誤嚥性肺炎予防の為の嚥下体操 (図4)

お口の運動



定期的な全身運動



肩、首のストレッチ





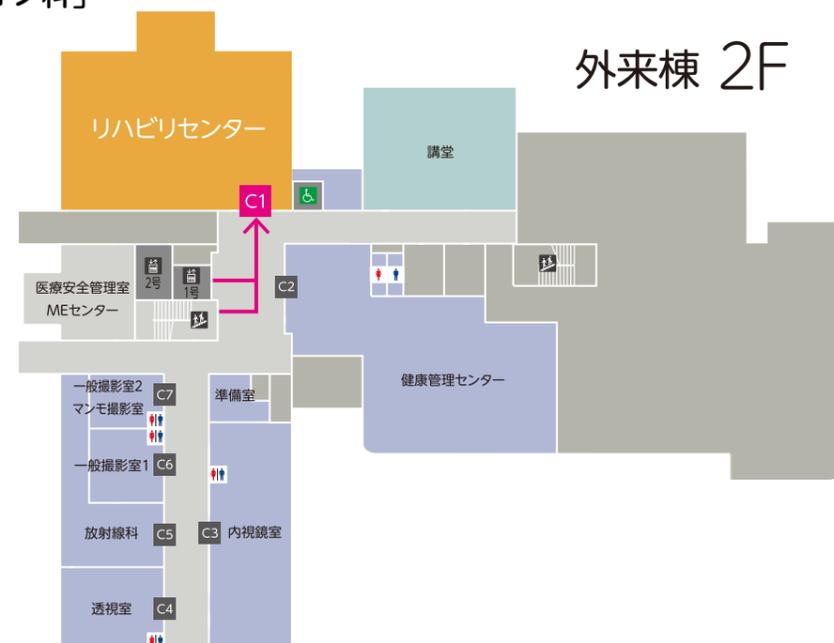
特集

新病院フロア紹介 リハビリテーション科

今回は、「リハビリテーション科」
について紹介します！

外来棟 1 階の正面玄関から左側
にある階段・エレベーターを上
り、2 階に行くと左側にリハビ
リセンターがあります。

職員構成は整形外科医、理学療
法士 15 名、作業療法士 7 名、
言語聴覚士 4 名、助手 1 名です。



外来リハビリについて

外来リハビリは平日・土曜日の午前中のみ行っています。(外来診察と同じ時間帯のみ)
対象は、上肢や下肢の骨折や変形等の整形外科疾患を有する方や息苦しさを生じる呼
吸器・心臓疾患で運動や生活指導が必要な方です。また、松葉杖指導が必要な方や身
体機能、高次脳機能、認知機能評価も行っています。当院で外来リハビリを希望され
る方は、整形外科医または脳神経外科医、内科医の診察を受けて相談してください。

※現在は、新型コロナウイルスの感染状況に合わせて、通院の頻度を調整しています。
詳細はリハビリテーション科に電話でお問い合わせください。

入院リハビリについて

一般病棟

地域包括 ケア病棟

理学療法

病気の発症直後や手術後の早期（人工呼吸器管理
やシーネ固定中など）からのリスク管理を図りな
がら運動療法や物理
療法を積極的に
行い、廃用症候群（※）
や合併症の予防、そ
の後の身体機能の回
復を図ります。



在宅生活や高齢者施設への復帰に不安がある方
に対して、運動療法や物理
療法、生活指導を行いま
す。また、必要に応じて
補助具の選定や階段昇降
・屋外活動などの応用動
作練習も行い、日常生活
動作能力の獲得や社会復
帰を目指します。



作業療法



病気の発症直後や手術後
の活動制限がある中で、
早期離床を促しながら可
能な範囲でのセルフケア
の練習や運動療法、感覚
刺激入力を行い、身体機
能に加え覚醒の改善やせ
ん妄等の精神機能の改善
を図ります。



退院後の社会生活や日常
生活に不安がある方に対
して、実生活に近い環境
で生活に必要な動作練習
や指導を行います。また、
認知機能の低下や高次脳
機能障害を有する方へ在
宅での生活環境を整える
ことで、住み慣れた地域での生活を目指します。

言語聴覚療法

急性期より医師や看護師、管理栄養士と共に安全
かつ早期に経口摂取（食事）が開始できるように
介入します。また、
脳卒中により失語症
や高次脳機能障害を
有する方に対して
は、個々に応じた指
導や訓練を行い改善
を図ります。



入院後の回復過程で
嚥下障害を有する
方に対しては、食事
形態や量を段階的に
調整しながら適切な
食事の選択を図りま
す。退院前には、家族や在宅スタッフに対して、
口腔ケアや食事方法・形態の工夫に関するアドバ
イスを行い肺炎等の再発予防を目指します。



※廃用症候群；過度の安静や寝たきりにより、身体機能や精神認知面に生じる二次的な症状の総称

新しく1名の医師が就任いたしました！

新任医師紹介



児嶋 知仁

所属部署：医局（消化器内科）
出身校：長崎大学
専門：消化器疾患一般

Q 趣味・特技は？

A コロナ禍になる前は、よく映画を見に行っていました。

Q 医師を目指されたきっかけは？

A 父、兄が医師で、その背中を見て自分も医師を志しました。

Q 先生の専門領域は？

A 消化器一般です。

Q 十善会病院の印象は？

A 患者さんを中心に、多職種での連携が取りやすい病院だと思います。

Q 患者さんへメッセージをお願いします

A 長崎市の医療に少しでも貢献できればと思います。よろしくお願いします。

Q 今後の抱負は？

A 丁寧な診療を心がけます。よろしくお願いいたします。

連携先医療機関・施設のご紹介

つるた医院

診療科目 内科・内分泌内科・肝臓内科・消化器内科 ※訪問診療あり



院長 鶴田 雅子 先生

● 備考：土曜は午前のみ ● 休診日：日曜・祝日

医師	診療時間	月	火	水	木	金	土
鶴田雅子 内科・内分泌内科	【午前】9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
	【午後】13:30～15:30	▲ 訪問	×	○	×	▲ 訪問	△
鶴田正太郎 肝臓・消化器内科	【午前】9:00～12:30	○	×	×	○	○	○
	【午後】13:30～15:30	○	○	×	○	○	△

Q 病院の特徴を教えてください

当院では、地域の“かかりつけ医”としての内科一般の診療と、内分泌疾患、肝臓・消化器疾患等専門領域の診療を行っております。“かかりつけ医”としては、次節にも述べますが、地域の方々の健康に関する相談を受け、適切な医療につなげられるようにと考えております。また、外来通院が困難な患者さんのためには、在宅医療やオンライン診療など患者さんのそばに寄り添える方法を選択し、医療、介護、福祉のいろいろな職種の方々と連絡・連携をとりながら診療しています。内分泌疾患、肝・消化器疾患の専門領域では、疾患の拾い上げや専門医療機関への紹介を行い、治療方針が確立された後は専門医療機関と連携しながら外来診療を行うことが可能です。

Q 地域のかかりつけ医として気に掛けることは？

健康に関することをなんでも相談していただける医院でありたいと考えています。体調が悪いと感じた時に受診していただくのはもちろんのこと、健康診断や予防接種を受け持ち、患者さんやご家族からの健康に関する（生活や仕事のことも含めた）相談を受け、必要な時に適切な医療につなげられるよう目指しています。そのためにはコミュニケーションが何より大事だと思いますので、患者さんのお話をしっかり聞き、病気のことについてわかりやすい言葉で説明し、患者さんの生活様式を尊重しながら、治療を一緒に進めたいと思います。

Q 最後に読者の皆さんにメッセージをお願いします

専門医による診療や入院加療が必要と考えられる場合には、適切なタイミングでしかるべき医療機関へ紹介し、患者さん、ご家族にとって最善の治療が受けられるよう努力しています。十善会病院は籠町にある時からお世話になっていましたが、近くに移転して来られ、ますます密接に連携させていただいております。お互いに機能を補完しあって、地域の方々の診療および健康管理のお役に立てれば幸いです。

お知らせ 発熱外来について

当院では、発熱、咳、倦怠感などの症状がある患者さまは、「発熱外来」での診察となります。**完全予約制**となりますので、受診の際は、**必ず事前にお電話いただけますよう**、よろしくお願い申し上げます。院内感染防止のために、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

予約受付時間 月曜～金曜日 9:00～16:00

※発熱外来の予約希望の際は、お電話にて「発熱外来希望」とお伝えください。

診療時間 月曜～金曜日 13:30～15:30

※対象となる方は高校生以上で、37.0度以上の発熱、咳・痰など上気道症状、強い倦怠感などがある方のみ診察いたします、ご了承ください。

詳細は病院ホームページに掲載しております。

住所 〒852-8024 長崎市花園町7番7号

電話番号 095-861-2221

アクセス 長崎バス4系統「西城山小学校入口」バス停前

駐車場 有り（8台/無料）

